

◆はじめに

みなさん元気に過ごしてしましたか。休校の延長が五月末までとなりました。これで3度目の延長になります。休校措置が明けない状況に苛立ちを覚えてしまっています。しかし、テレビで人影がすっかり消えた梅田や京都の様子を見ると、これもやむを得ないのかなと思います。外出も制限されて気持ちが晴れない日々を送っている人も、きっと多いと思います。

そんな中、急遽(きゅうきょ)、登校日を設けることが決まりました。今までからするところ、一歩前進ではありますが、これも緊急事態宣言の中での、登校ですので、気を許すことのないようにしましょう。とはいえ、変則な形でも、皆さんの顔が見られることは、私たちとしてもうれしいことです。2か月半ぶりの登校は新鮮なものではないでしょうか。そして、今まで当たり前のように過ごしていた学校生活が、どれほど大切だったか、改めて感じてもらいませんか。私たちもそうです。日常のあわただしさが本当に愛しいです。生徒のいない学校は本当にさみしくなります。大変なこともあるけれど、授業やクラブ活動、そして毎日の皆さんの笑顔が戻ってくる日常生活のために、今はもう少し我慢をしましょう。

◆登校日について

さて、今回の登校日ですが、いろいろな制限は設けられています。1 教室当たりの人数や、滞在時間、時差登校、マスク着用、換気、消毒など、コロナ対策に向けての条件は厳しいものです。そのため出席番号別登校となっています。でも、それだけでは心配です。学校に入ったら、下足室で消毒。教室に入る前も消毒。座席は離して。そして、電車やバスを使っている登校する人は、それ以外にも危機管理意識をしっかり持ってください。手すりやつり革を持った手で、顔を触らない。そうした行動の積み重ねが、通常登校の開始につながるのです。しばらく大変な状況続きますが、本格的に学校が始まって、今までと違った取り組みは出てくるでしょう。登校日はそのための練習のような意味もあります。そして、登校日にもあった課題は、次の登校日までにちゃんと取り組んで提出できるように頑張ってください。

◆宿題考査(中間テスト)の取扱い

今回の休校措置に伴って、予定していた中間考査がなくなりました。その分、この休校中課題の取り組みを測る宿題考査は大切になります。宿題考査も2日間予定しています。解除のタイミングによって日程が変動する可能性があります。テストに集中して取り組むように、日程を計画しています。ということは、宿題考査の重みは、いつも以上に大きいということを理解してください。平常点に入る割合が大きいということです。もちろん授業をやっているわけではないので、定期考査のように、とれだけ理解できたかという内容とは少し違った形になりますが、しっかりと覚えなければならぬことには違いありません。だから、休校が明けてからテストしますとなると、いきなりで、戸惑うと思いますので、今からしっかりと準備をしてください。そのためにも、前回送ってもらった課題は、今日返却します。先生方が採点してください。内容や、自己採点しなければいけないところなど、しっかりと確認してください。

◆スタディーサプリ メッセージ機能

休校状態の中、学校から情報を伝えたり、皆さんそれぞれの状況を確認したり、また、皆さんからの質問を受け付ける方法として、現在4つの方法をとっています。**①**学校のホームページ。**②**ファミリーネットワーク。**③**電話連絡。**④**学年アドレスへのメールです。大切な情報ですから、漏れの無いようにとの思いで複数のツールを使っています。そして、今回もっと連絡が密にこれるように、**⑤**のツールを決めました。というか、これは今現在も使っているものですが、それを担任の先生とあなたたちの双方のやり取りに使いたいと思います。それはスタディーサプリのメッセージ機能を使うということです。これを使うことで、担任の先生から一斉にメッセージを配信することもできますし、個別の生徒に対して連絡を入れることもできます。また、あなた方からも個別に先生に質問や連絡ができます。ネットの中のホームページです。クラスによっては朝礼があるかもしれません。また、急な連絡が個別にくる場合もあるでしょう。ですから、まめにスタディーサプリを見るようにしてください。くわしいやり方は、今日配布するプリントの中の「スタディーサプリ」の説明をしっかりと読んで、登録を済ませてください。

◆普通科の修学旅行 日程・行先変更

さて、休校中にも質問をいただいていた件ですが、普通科のベトナム修学旅行について、学園から方針変更が出てきたので、早速ですがお知らせします。決定したのは日程・行先ともに変更するということです。新型コロナウイルスの終息はまだまだ見えない状況です。修学旅行の予定されている10月の状況が、落ち着いたのかどうか、今のところ何とも言えません。また、海外渡航の自粛が続いている中、海外への修学旅行は日本の状況だけでは判断できない問題もあります。こうした点から、まずは今予定されていることを変更するということでした。楽しみにしていた人もたくさんいるでしょう。ごめんなさい。私たちも変更については残念で仕方ありません。でも、日程や行き先を変更しても、高校生活の中で一番思い出に残る行事は、絶対にやりましょう。そういう思いで、前向きにとらえていきましょう。

場所はまだ決まっていますが、国内に変更することだけは決まりました。時期はすつと後にすります。詳しい内容はこれから細かく決めていきます。ただ、ベトナムを予定して、パスポートの取得についてお願いしていたので、今回の修学旅行についてパスポートは必要なくなったことをお伝えします。早々に取得してもらった方には申し訳ありませんが、ご理解ください。気持ちを切り替えて、思い出に残る修学旅行にしていきましょう。この内容について、保護者の方には別紙の案内がありますので、保護者の方と確認してください。

なお、国際科については現在検討中です。

◆国や府からの支援

テレビでは毎日毎日、コロナウイルス関連のニュースが流れています。大変な状況を抱えている方々はたくさんおられます。国や府からの様々な支援があるなか、学生の皆さんに1人20000円の図書カードが配布されました。といってもQRコードで手続するものですが、これを課題に合わせて送付します。外出自粛の時期ですので、なかなか新しい本を購入するタイミングはないかもしれませんが、今後も含めて有効に使ってください。また、併せてマスクも配布しますので有効活用してください。新しい学年・授業・クラブ活動・そして新入生を迎える新しい年度が、一日も早く始まりますように。もっ少しの辛抱。